

交通事故を起こしたらまず通報

児童・生徒等との事故が **ひき逃げ事故** に・・・大人が正しい対応を

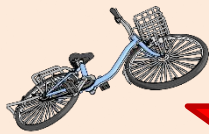
第72号

交通事故発生



「大丈夫です。」に惑わされない

うわわ～、事故っちゃったよ～。
相手は、大きい怪我はしていないようだけど・・・
とりあえず声を掛けよう『大丈夫？怪我してない？』



痛たた・・・、事故っちゃったなあ。
大した怪我もしていないし、自転車も乗れそうだから・・・
つい、『大丈夫です。』って答えちゃった・・・

警察に通報
しなかった場合

『大丈夫』って答えてくれたから、大した事故じゃなかったのかな。
自転車も乗れそうだから、問題ないよね。



交通事故の発覚

擦り傷等の外傷、服装(制服等)の汚れや損傷、自転車の損傷を目にした、事故当事者の保護者(学校の職員)等関係者が交通事故に気がつく

保護者等からの警察への届出

事故当事者の保護者等から警察に交通事故の届出(通報)がなされる
届出を受けて警察は、**ひき逃げ事故(又は事故不申告事件)**として対応することに



このような状況にならないために

相手が「大丈夫」などと答えたとしても、必ずその場で110番通報等の届出
相手が立ち去ろうとする(又は立ち去った)場合でも必ずその場で通報すること

保護者の方へお願い

児童・生徒等は、動揺していたり、保護者等の叱責等をおそれるなどして、怪我を
していても「大丈夫」等と答え、相手と現場別れするケースが発生しております。
交通事故に遭ったら相手や付近の大人を通じて届出するようご指導お願いします。